

９月に入ったばかりですが、インフルエンザの流行期にはいったというニュースが全国を駆け巡っています。札幌も例外なく、流行期に入ったそうです。手稲区ではまだ報告は少ないですが、異例の時期での流行に、今後の動向が気になるところです。この時期に高熱が出ても「ただの風邪」と判断しがちですが、インフルエンザも新型コロナウイルス感染症も発生が報告されているため、注意が必要です。高熱が出た場合は、いったん平熱になっても１日くらいは学校を休んで、家庭で様子を見るとともに、早めの病院受診をお願いします。ワクチンの接種推奨時期より早い流行入りのため、大流行も懸念されます。大流行を防ぐため、登校前の健康チェックを今まで以上にしっかりと行い、無理して登校させることのないように御協力をお願いします。



石鹸をつけてしっかり手を洗い、きれいなハンカチで手を拭くように声掛けをお願いします。マスクは必須ではありませんが、咳が出ているときは、マスクの着用や咳エチケットの指導をお願いします。９月は連休がありますが、体調が良くないときは人混みに出かけないようにしましょう。

夏休み明け、爪が伸びているお子さんが多いことが気になっています。自分や周りの人を引っ掻いてケガをさせてしまう可能性がありますし、汚れが溜まりやすくなるなど衛生面を考えても、爪は短く切って登校するようにお願いします。